

第102号 こだま



発刊日 令和5年7月19日
発行者 青森県立三戸高等学校
P.T.A広報委員会



聞く力を身につける

P.T.A会長 新井田 康 史

昨年度より引き続きP.T.A会長を務めさせて頂くことになります。

新井田と申します。日頃より校長先生はじめ教職員の皆様には学校教育においてご尽力賜りまして、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。又、保護者の皆様には、P.T.A活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り重ねて御礼申し上げます。

昨年度も新型コロナウイルスの影響で、行事の中止や縮小の判断をせざるを得ない中、皆様には出来る範囲で工夫して頂き様々な活動をして頂き、誠にありがとうございます。

コロナ禍から

校長 豊川 武伸

保護者の皆様には、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の影響により滞っていたP.T.A活動も、昨年度から徐々に再開され、今年度はコロナ禍前のようにできればと考えています。たくさんのご参加をお待ちしています。

買い物時はキャッシュレス決済、支付宝が設置され、セルフオーダーの飲食店が増えています。学校でもオンラインによる授業や会議が導

入されるなど、この三年間、コロナ禍が、私たちに「人間らしい能力」を磨く必要があることを教えてくれました。例えば創造力、交渉力、共感力、思いやり、心のこもった挨拶・・・。そしてこれらは、他者との関わりの中から培われるものであり、多種多様な人達との協働がより良い未来を創ると私は信じています。子供達が「人間らしい能力」を高めていくためには、家庭と学校の連携が不可欠です。

最近では人間のように自然な会話ができるチャットGPTなるものが登場し、人間がAIに仕事を奪われるのもそう遠い未来のことではなくなつたように感じます。教員という職業も、教壇に立つて一方的に知識を伝授するだけの旧態依然の教育を続けていたら、すぐ

ざいました。又、昨年度は本誌の「こだま」が青森県高等学校P.T.A連合会広報誌コンクールにて奨励賞を受賞する事が出来ました。広報委員会を始めご協力頂きました皆様には感謝申し上げると共に、今後の活動の励みとなり、誠にありがとうございました。

徐々に新型コロナウイルスの影響も弱まり、生徒の皆様も徐々に活発な活動の場が増えて来ると思われます。お互いに思いやりを持つ大切な仲間を作り、これまで以上に有意義で楽しい学生生活を送れる様ご尽力頂き、ここ数年間我

慢してきた分を取り戻して頂きました」と思います。

私見ではございますが、最近多いと感じている事が、「聞いていません」でその後が無い事です。新人の方では理解出来るのですが、何年経ってもその様な方もおられます。学生時代は授業料を払って教えて頂くのですが、社会人になってからは、お給料を頂きながら、先輩や上司から仕事を教えて頂き、仕事を覚え、社会に貢献していくなくてはなりません。その為、生徒の皆様には、今のうちから、聞く力や理解する力を訓練し身に付けて頂ければと感じております。そうすることで社会に出てからの責任能力や目標達成能力につながり、自分の目標や夢に近づけると思います。



令和五年度 PTA総会

新PTA会長選任

令和五年度のPTA総会が四月十四日（金）に本校の講堂で開催されました。

総会に先立ち、公開授業が行われ、三高生の日頃の学習の様子をご覧いただきました。

PTA総会では、前年度の活動報告・決算書報告の後、今年度の活動計画案と予算書案が示されました。参加された皆様の協力とご理解により議事は滞りなく行われ、

承認されました。お子様を通じて配布した資料をご確認下さい。

また、今年度もPTA役員、各学年委員、各専門委員の選出を滞りなく行なうことができました。

今年度も保護者の方々のお力添えをいただきながら生徒の充実した学校生活の実現のため尽力したいと思います。当日、参加して下さいました皆様に感謝申し上げます。お疲れさまでした。



あいさつ運動

健全育成委員長 小川千恵子

5月25日のあいさつ運動に参加しました。元気に登校してくる姿や、先生方とふれあう姿など、学校での生徒の皆さん様子を垣間見ることが出来てうれしく思いました。

毎朝のように、校長先生はじめ先生方が生徒一人一人にあいさつしてくださっていて、生徒の皆さんも自然と表情が優しくなり、笑顔で一日をスタートすることが出来ていると思います。ありがとうございます。

雨の日もありましたが、多くの保護者の皆様が参加してくださいました。本当にありがとうございました。



